

学修成果の評価の方針（アセスメント・ポリシー）

長浜バイオ大学では、アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーに基づき、機関レベル（大学）・教育課程レベル（学部・学科）・科目レベル（授業・科目）の3段階で学修成果を査定致します。

1. 機関レベル

学生の志望進路（就職率、資格・免許を活かした専門領域への就業率及び進学率、等）、学習支援センターアンケート等から学修成果の達成状況を査定致します。

2. 教育課程レベル

学部・学科の所定の教育課程における資格・免許の取得状況、卒業要件達成状況（単位取得状況・GPA）から教育課程全体を通じた学修成果の達成状況を査定致します。また、学年ごとの修得単位数・成績分布の状況から、学士力における汎用的技能と態度・志向性について、1年次における基礎、2年次における活用と実行、3年次における応用と定着、そして4年次での統合的学習、創造的思考の獲得状況を学修成果として査定致します。

3. 科目レベル

シラバスで提示された各科目の学習到達目標について、ルーブリック評価、授業アンケート等の結果によって、達成状況を査定致します。